つばさHD 社内報

# flap 夏号

vol.16 2022

Contents


特集① つばさロジスティクス取り組み紹介 …… 2
特集② FUロジテック取り組み紹介 …… 3
Report 各社レポート …… 4
特集 2期生プロジェクト紹介 …… 6
連載 広報吉原が行く！ …… 7
Topics 地域情報 …… 8


**グループ使命感** 全国、そして世界から視察に訪れる高度幸福化社会の一隅照モデルを創造する！
～起点は日本一のＡＢＣの実践～

**Group Policy** 仲間が先、自分は後。与えるものが与えられる。信頼が先、指名は後。期待に応えると選ばれる。

**Group Principles of Conduct** “A”「当たり前のことを」 “B”「馬鹿みたいに」 “C”「ちゃんとやりきる！」

地域情報

## 立川市に魅力発信拠点施設がOPEN！

「コトリンク」は立川駅南口に6月にオープンした、東京都・立川市の合同施設。地域ネットワークを高める拠点として施設の一部を地域企業が運営しています。地元のキーパーソンともいえる２名の方にお話しを伺いました。

### 1F 地元農家のとれたて野菜 のーかる JIBAR CAFÉ

LULU Terrace（ルルテラス）

株式会社まちづくり立川
代表取締役社長 岩下光明さん

若くて創業意欲のある人をさまざまな事業で支援し、地域を元気にしたい！

2014年開店の「のーかる」（TEL：042-512-5415）は、地元の方を中心に常連客に親しまれる採れたて野菜の直売店。コトリンクに移転し、100ｍほど駅近になった。

立川市の小規模農家を、店側が1日3回集荷にまわる。「農家の方の負担を減らし新鮮な野菜づくりに専念してもらえるように」、運営する岩下さんは仕入れ野菜を買取りするスタイルを続けてきた。

JIBAR CAFÉ（TEL：042-548-2511）を併設したことで事業の幅は広がっている。地元の野菜が地元の食卓にならぶ、当たり前を提供しながら、アイドルタイムにはワークショップ企画をし、老若男女問わず集うコミュニティビジネスを商店街の仲間と形にしてゆく。秋には地元のゆるキャラ「くるりんちゃん」をテーマにした期間限定カフェも計画中だ。

店先や店内の演出など、今後も変化するルルテラスはまちのハブとして地元から期待されている。

写真右上：立川産の野菜は定番から珍しい商品までニーズに合わせた品揃え 左上：玄米も選べる健康的なランチは３種類 1100 円～ 左下：JIBAR CAFE は全 26 席。集えるテーブル席の他、お一人様に合うカウンター席も。右下：のーかる移転後の店舗は生花店とおにぎりやに変身していた。

### 3F BALL.HUB たちかわ

株式会社けやき出版
代表取締役 小崎奈央子さん

「BALL.」には、はずむように働く「ボール」と、大好きな多摩「たま」の２つの意味を込めています♪

地域や行政情報の情報発信センターとしてオープンした BALL.HUBたちかわは、３つのキテン～起点・基点・機転～をキーワードに地域情報を発信したい人、地域活動を行いたい人をサポートする。運営は昭和56年創業のけやき出版。出版事業で築いたネットワークで求心力のある事業を次々に立ち上げてきた。7月には東京Ｒ不動産との協働事業「キテン事業部」を発足。多摩にこだわりながら地域の魅力を高めていく。
（問合：042-525-9909 けやき出版内）

写真左：立川駅南口からつづくペデストリアンデッキ直結で開放的な施設だ 右下：平日営業。白い看板が目印 左下：多摩地域30市町村別に資料が並ぶ

B1F 1F 2F

1700 台収容の駐輪場は 3 時間無料。買物や立川散策に気軽に参加できる。料金は 5 時間 50 円、24時間120 円。24時間365日営業する。

グループみんなとつながろう

社内報に関するお問い合わせはこちらまで！ shanaihou@tsubasa-holdings.co.jp


2022 年 8 月 1 日発行 発行部数 500 部 制作・発行／つばさホールディングス株式会社
〒190-0012 東京都立川市曙町 2-38-5 立川ビジネスセンタービル 11F TEL042-512-5161


企業サイト flap Web

# 見直されている物流業界

物流が私たちの生活に欠かせない社会インフラの一つだと、ここ数年であらためて注目されています。お客様へ商品を届ける物流業界にはまだまだAIではなく人の手が必要です。今号ではつばさロジスティクスと、昨年十月にグループインしたFUロジテックで働く二名をご紹介します。

INTERVIEW

**つばさロジスティクス株式会社**
取締役　経営戦略本部長
つばさホールディングス株式会社
執行役員
**窪田 圭吾**（くぼた　けいご）氏

## 自分の頭で考え、行動する

大手酒造メーカーに勤めた三十四年間の勤務の中で三十年近く物流に関わり、その他では営業企画、経営企画にたずさわりました。エージェントからの紹介で猪股代表とご縁をいただき、今回参画させていただきました。

つばさロジスティクスは単年度の事業予算と経営羅針盤の目標はありましたが、将来のありたい姿と中期的な戦略課題の設定が必要と感じ、拠点長や取締役と会議を重ねました。

その後、私の入社と共に設置した経営戦略室の本質的な果たすべき役割「ミッション」と、職務分掌規程を作りました。

規程と中期戦略計画の二本立てで、当時入社一年目の新納さんと共に半年ほどかけて事業計画を作りました。十年先は大きく社会が変化する可能性があり不確定なので、中期戦略は一年後、三年後、五年後の期間で策定しています。

## 安全と利益は共鳴しあう

現状把握をするなかで年間の事故件数が決して少なくないことに注目します。つばさロジスティクスの理念は「安全は何よりも最優先される」ですので、理念と実態が伴っている必要があります。

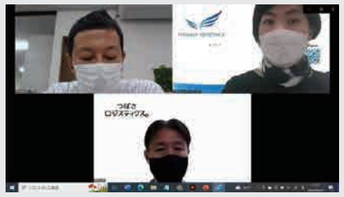
インターリスク総研株式会社 運輸安全マネジメントの監査を受けて現状の課題を再認識し、安全衛生本部を立ち上げました。

事故撲滅は短期間の取り組みでは難しいため、中長期で計画を立てています。安全という信頼は商品となり、会社の利益につながっていくと思っています。

もともとつばさロジスティクスは、魅力のある物流会社として他と差別化を図ってきました。

「ああいう会社で働けたらいいな」「働いていて良かったな」と思われる会社になる一翼を、私なりに担っていきます。

## つばさロジスティクス 安全衛生本部の取り組み



取材の様子。写真左：内藤さん　写真下：窪田さん

安全衛生本部では窪田さん、内藤さんを中心に安全に関する中長期計画を策定し、事故撲滅へ向けた取り組みを始めています。

事故ゼロ月間の設定や、コンサル会社のインターリスク総研株式会社による拠点長、班長、運行管理者へ向けた安全研修を実施。ドライバーへの意識浸透と並行して、管理側の安全意識の高揚にも今年度は力を入れています。

昨年の事故件数の約半数は単独物損事故です。着荷や積荷の際に建物や別車両にぶつけるケースが少なくありません。

事故は残業時間の多いドライバーが起こす傾向があるため、ドライバーと管理者、本部全体で意識を高め、象徴理念に掲げる『安全に勝る商品は無い。無事故を商品化せよ。』を全拠点で実施していきます。



# 企業の強みを最大化するM&A

INTERVIEW

**FUロジテック株式会社**
Fオートファクトリー（整備部）　部長
**東　淳**（あずま　あつし）氏

FUロジテック株式会社（旧フォスター運輸株式会社。多摩地域に密着した創業一九七〇年の運送・整備会社）は、運輸部と大型車両まで対応できる整備機能を持っています。

それまで、つばさホールディングスのグループ会社全体で所有する大型トラックの整備は外部企業に委託するケースもありましたが、今回のグループインにより全車両の整備を内製化することができました。運輸面でもシナジーを生み出し事業拡大につなげています。

整備部部長の東さんは「会社が譲渡された日から今日まで、一日たりとも飽きない」と、これまでの日々を話します。

譲渡前、特に運輸部門はグループ会社内の委託業務だったので競合を意識することもありませんでしたが、つばさホールディングスの傘下になった後は競合他社のある市場が相手なので、営業面での不安もありました。

東さんは譲渡にあたり退職も検討していました。「続けてみるか」と思えたのは対話を通して会社の未来の姿を思い描くことができたからだとか。

事業拡大を見据えて、FUロジテックに四年ぶりの新車が二台やってきたのは四月と五月。二十五トン超の大型トラックは社員の士気を高めています。

納車日には新卒７名の事業所訪問も行われた

つづきはこちらで♪　多摩地域ではたらくこと、くらすことのおもしろさを伝える、私たちのオウンドメディア
flap Web
未来のつばさを広げよう

### 安全に関する中長期的なありたい姿（抜粋）

| | ドライバー | 本部・管理者 | 事故件数 |
|---|---|---|---|
| １年後 | 自らの仕事の社会的意義と安全運転することの重要性を認識し、プロ意識を持って安全運転している。 | 毎日ドライバーに感謝と期待を伝え続け、ドライバーとのコミュニケーションが増えている。 | 前年３割減の目標が確実に達成できている。 |
| ３年後 | ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| ５年後 | 全員のリスク・安全への感性が磨かれて、ほとんどの事故のリスクを事前に回避できている。 | 「無事故が商品化」された状態が実現されている。 | （不可抗力によるものを除いて）事故が撲滅されている。 |

安全衛生本部作成

拠点長へ向けた６月の研修風景

カーライフサービス多摩車両

# 羅針盤金メダル年に向けた取り組み

## 視察の取り組み

「視察に訪れる企業」の実現に向けて、「グループだからこそいただける指摘を改善につなげたい」と、二月から定期的にグループ会社の視察を受け入れています。会社説明や工場見学の案内は若手が中心となり行います。

視察後のアンケートを元に、掲示板の見やすさ改善や社内美化などを実施。取り組みはつばさホールディングス広報がグループウェアを通じて社内配信していきました。

七月には、三井住友海上火災保険株式会社がベンチマークに訪れました。事故時の鈑金修理工場として多摩車両を紹介していただいており、対面の機会にもなりました。参加者は「修理の様子や会社の取り組みに触れて、信頼関係がさらに強まりました。今後もお客様に自信をもって多摩車両を薦めていきます」と感想を述べました。

## 整備士の技術向上

整備部では尾形太生さん、池田豊さん二名が、東京都自動車整備技能競技大会※にエントリー。予選を突破し、都内上位十一人の整備士が競い合う決勝大会に進みました。全国大会出場権は惜しくも逃しましたが、日頃の力を最後まで発揮し敢闘賞を受賞しました。

※自動車整備の技能向上、自動車整備業界の健全な発展に寄与することを目的に、一般社団法人東京都自動車整備振興会（会員事業場数 約三八〇〇）が主催。

## 今年度はさらに実を結ぶ年に

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社からの代理店表彰制度「チャレンジ２０２１」増収部門受賞（写真上）、三井住友海上火災保険株式会社からのモーター特急認定証取得（写真下）など、保険事業に関する評価を受けています。

四年前から計画的に取り組み、ＫＰＩを策定して全社員に共有。スタッフ全員が協力して内部を整え「全員営業」の取り組みで、成績を上げてきました。ゴールはお客様が「あって良かった」と思える地域ナンバー１のワンストップサービス。多摩車両の躍進は続いていきます。

つばさロジスティクス

# 高卒採用活動をスタート

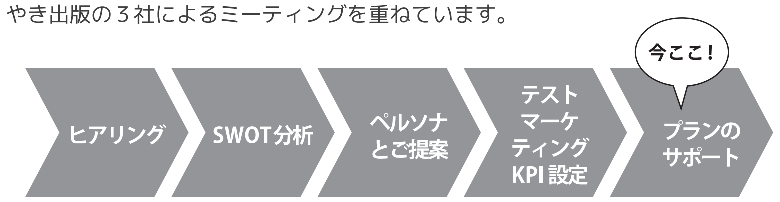
ドライバー不足の物流業界に若手ドライバーを！ 7月からスタートした高卒採用活動。1・2期生が中心となって専用のパンフレットと企業サイトを制作しました。学校関係者や保護者の方にも親しみをもってもらうための工夫が、ちりばめられています。

内容はこちらの専用ペーからご覧いただけます。

アクティブ感動引越センター

# 新サービス開発に地域企業の支援

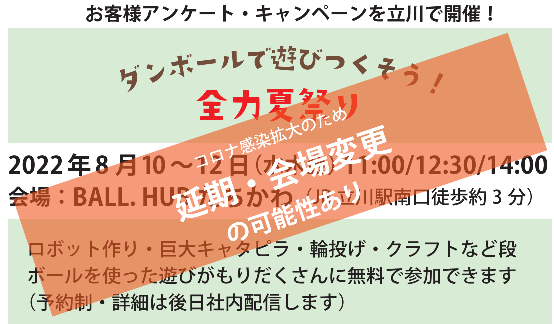
アクティブ感動引越センターでは、引越しの付帯サービス開発を5月から始めました。若手を中心にアクティブ × つばさホールディングス広報 × けやき出版の３社によるミーティングを重ねています。




未来に向けた新サービス開発は、つばさホールディングス広報では吉原さんが全体進行を、アクティブからは渡部さんはじめ現場目線の要望を、けやき出版はコンセプトに基づくブランディング提案を担当します。

年内には企業サイトのリニューアルを予定し、既存顧客への発信と新規顧客開拓を進めていきます。どうぞご期待ください！

**お客様アンケート・キャンペーンを立川で開催！**




エイチディーエス

# 昭島市から瑞穂町へ移転

〒190-1212 東京都西多摩郡瑞穂町殿ケ谷809-1

定休日：毎週火・水曜日（祝日の場合は振替）

エイチディーエス移転後の新ブランド名が決定しました！ ８月６日（土）からの営業開始に向けて準備を進めています。新装オープンの様子など、新しい店舗情報は随時社内配信を行っていきます。

**新ブランド名**

**Backflow MOTORCYCLE**

2期生プロジェクト紹介

# ペップトーク&つばさ秋のスポーツ大会

**開催日時 10月17日〈月〉9：00～16：00**
**会場　泉体育館 第1体育館**

7月から2期生が
各事業会社に大会説明を
させていただきます。

## ペップトークって？

相手の本領発揮を導く目的で「君ならやれるよ」のように、仲間のやる気アップにつながる言葉のことを表します。相手のことを理解しその時相手が一番言ってほしいペップな言葉で応援し合います。

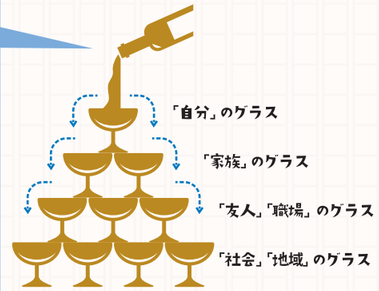
この大会では三三七拍子で励ます「337ペップ」などを実践予定。8月は事業会社の皆さんから大会当日に使う337ペップを広く募集しますのでぜひご協力ください！

例
できる できる 君ならできる
今だ 出そう 持ってる力
きっと やれる！ ○○さんやれる!!

**自分を満たす（インサイドアウト）**

一番最初に応援するのは自分。自分が元気や活気にあふれているから、前向きな言葉が他者に広がります。そのため、まずは自分のグラスを満たす言葉をかけましょう。

「私ならできる！」
という風に♪




## 何のスポーツをやるの？

**競技はみんなが知っていて、なつかしさも新しさもある4つに決定！**

| だるまさんがころんだ | モルック | ○×クイズ | ドッジビー |
|---|---|---|---|
| 子供のころ、誰もがやったことのある昔なつかし♪だるまさんが～♪ころんだ！で、動いてはいけないゲーム。 | フィンランド発の比較的新しいスポーツ。聞いたことしかない方もぜひこの機会にどうぞ！ボーリングに似ています。 | 前半の競技が終わった後はクールダウンをかねて、クイズタイムをはさみます。頭もつかって後半戦にそなえてください。 | ドッジボールはボールを使いますが、こちらはフリスビーを使って相手に当てます。怖さは減りますがコントロールが大事！ |

## 大会に向けた2期生の声

**広報班：渡邉 竜一朗さん**

大会を通してグループ理念をより深められるよう運営していきます。入社一年目の成果物にして自分の自信につなげたいです。

**広報班：鈴木 碧莉沙さん**

プロジェクトを通して私たち新入社員が事業会社とコミュニケーションをとる貴重な機会になることがとても嬉しいです。

**広報班：永山 陽香莉さん**

ペップを難しいと感じるかもしれませんが、自然と前向きな言葉を使う習慣や意識を高めていただけるよう準備していきます！



入社2年目

# 広報 吉原が行く！

事業会社の頼れる支援部隊を目指して！

西多摩郡日の出町にある株式会社多摩フードサプライに訪問した様子を紹介します。従業員の皆さんが温かく迎えてくれ、業務体験では丁寧に指導いただきました！

## AM 掲示板改善のお手伝い

**TFSでは4つの委員会運営をしています！**

| パトロール委員会 | 環境改善委員会 | 健康推進委員会 | 効率化委員会 |
|---|---|---|---|
| 災害時の避難場所やヒヤリハットの説明 | 安全で働きやすい職場の改善報告 | 健康体操や習慣に役立つ情報発信 | 庫内作業マニュアルへの意見募集 |

**お悩み相談**

- 委員会活動の掲示板をもっと従業員に見てほしい
- 廊下の照明が暗くぱっとしない

完成予想図

委員会ごとの仕切りをはっきりさせて明るいポップに変えたらどうだろう？

BEFORE

**解決サポート**

①各委員会の掲示エリアを決め、白いテープで区切りました。

②明るいポップはデータ制作を広報で担当。コピー用紙に印刷、TFSのラミネーターで見栄えも良くなりました。

AFTER

**その結果、、**

すごく良くなった！　掲示板を見る回数が増えた！

と、言っていただけるようになりました！

## PM 庫内作業体験

### 2階　リパックゾーン　-15度以下

**うなぎの出荷数は7月が最盛期**

リパックゾーンではうなぎのリパックが最盛期。7月の出荷数予想は3万パック。
リパック…「入れ直す、詰め直す」という意味があり、小分けや袋の入れ替え作業全般を表します。

**衛生管理は品質管理の原点**

冷凍の海産物のリパック作業は時間との勝負。溶けないように決められた時間内で作業を行います。商品チェックの後、出荷されます。

HACCP導入
ISO22000取得で
従業員への衛生管理は
徹底されています

**多摩フードサプライは一貫責任体制**

入庫業務 → 在庫管理 → 流通加工 → 包装業務 → 出荷業務／輸配送管理

一貫責任体制とは、入庫から出荷までの工程を全て行うこと。徹底した在庫・生産管理で、取引様やエンドユーザー様に安全な「食」をお届け！

### 1階　冷蔵・冷凍ゾーン　冷蔵0~10度　冷凍-20度以下

主に仕分けを行う1階では、体温を保つために厚手のジャンパーや手袋が欠かせません。この日の最高気温は35度。温度差が大きいなか従業員の皆さんはがんばっていました